

保護者の皆様

豊能町立吉川小学校

校長 松田 寿春

学校教育自己診断の結果報告について

1. はじめに

早春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年11月に実施いたしました「令和元年度学校教育自己診断（保護者用）」の集計結果と本校としての分析結果をお知らせいたします。同時に行った児童用・教職員用のアンケート結果についても合わせてその結果を分析し、来年度の学校教育並びに学校運営に生かしていきたいと思っております。

なお本アンケートの結果につきましては、学校協議会に報告し、委員各位のご意見ご提言をいただきました。

2. 吉川小学校「学校教育自己診断」結果について

(1) 保護者アンケート回収状況

配布 58件 (家庭数) 回収 57件 回収率 98.3%

(2) 集計の見方 「A・B・C・D」の4段階での回答。

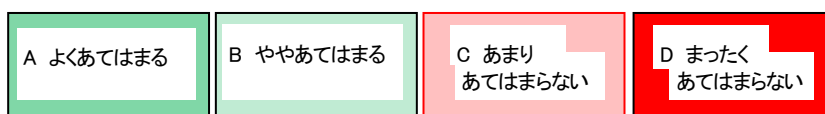
- ・「肯定的回答」 A：よくあてはまる+B：ややあてはまる
- ・「そうでない」 C：あまりあてはまらない+D：まったくあてはまらない

回答A～Dの合計が100%にならない場合があります。それは、無回答分がある場合や、四捨五入（小数点以下）による場合があるからです。

(3) 筆記回答について

貴重なご意見を書いてくださりありがとうございました。いただいたご意見につきましては、必要に応じて直接ご説明させていただきます。いただいた全てのご意見は貴重な提言として受け止めさせていただきます。以下の分析結果には記載いたしませんので、ご了解くださいますようお願いいたします。

3. 結果報告



(1) 学校経営に関すること

No.	項目	学年	回答割合 (%)			
			A	B	C	D
1	学校教育方針や活動内容を理解している。	H29	35	61	3	
		H30	38	58	5	
		R1	47	44	5	2
2	学校は、保護者・地域の願いに応えている。	H29	25	62	13	
		H30	29	58	12	
		R1	39	51	7	
11	学校は、保護者や地域の人々が授業を参観する機会を充分設けている。	H29	77	21	2	
		H30	85	15		
		R1	81	18		

12	吉小緊急メールは、役に立っている。	<table border="1"> <tbody> <tr> <td data-bbox="539 163 614 197">H29</td> <td data-bbox="614 163 1093 197">60</td> <td data-bbox="1093 163 1404 197">35</td> <td data-bbox="1404 163 1420 197">5</td> </tr> <tr> <td data-bbox="539 208 614 241">H30</td> <td data-bbox="614 208 1093 241">71</td> <td data-bbox="1093 208 1404 241">26</td> <td data-bbox="1404 208 1420 241">3</td> </tr> <tr> <td data-bbox="539 253 614 286">R1</td> <td data-bbox="614 253 1093 286">68</td> <td data-bbox="1093 253 1404 286">25</td> <td data-bbox="1404 253 1420 286">5</td> </tr> </tbody> </table>	H29	60	35	5	H30	71	26	3	R1	68	25	5			
H29	60	35	5														
H30	71	26	3														
R1	68	25	5														
13	地域の方や学生サポーターの協力を得ながら学校教育を進めていることに共感できる。	<table border="1"> <tbody> <tr> <td data-bbox="539 331 614 365">H29</td> <td data-bbox="614 331 1093 365">68</td> <td data-bbox="1093 331 1404 365">26</td> <td data-bbox="1404 331 1420 365">5</td> <td data-bbox="1420 331 1436 365">2</td> </tr> <tr> <td data-bbox="539 376 614 409">H30</td> <td data-bbox="614 376 1093 409">78</td> <td data-bbox="1093 376 1404 409">20</td> <td data-bbox="1404 376 1420 409">2</td> <td data-bbox="1420 376 1436 409"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="539 421 614 454">R1</td> <td data-bbox="614 421 1093 454">79</td> <td data-bbox="1093 421 1404 454">19</td> <td data-bbox="1404 421 1420 454">2</td> <td data-bbox="1420 421 1436 454"></td> </tr> </tbody> </table>	H29	68	26	5	2	H30	78	20	2		R1	79	19	2	
H29	68	26	5	2													
H30	78	20	2														
R1	79	19	2														

No.1 『学校教育方針や活動内容を理解している』

ここ3年間の肯定的評価(A+B)が96% (H29) →96% (H30) →91% (R1) と肯定的評価が90%以上の高い評価をいただき、保護者の方が学校教育方針や教育活動を肯定的に評価をくださってくださっていることがうかがえます。さらに、「よくあてはまる(A)」については、3年間で向上してきていることを大変ありがたく思います。ただ、「まったくあてはまらない」と2%(1名ほど)の方が思われていることも受け止め、今後とも学校教育方針や活動内容を、PTA 総会や学級懇談会などの場での発信や、学校だより・学級通信などでも丁寧に伝えていきたいと思ひます。

数年後の保幼小中一貫教育を見据えて、本校の重点教育目標を「とよのの教育の推進」と決めました。これまで本校が大切にしてきた「よしかわの教育」をベースに、「とよのの教育」をどう進めていくべきか、教職員は協議し、保護者・地域の皆様にお聞きしながら、本校児童の実態と課題に正対した教育活動を進めていきたいと思ひます。

No.2 『学校は、保護者・地域の願いに応えている』

ここ3年間の肯定的評価(A+B)が87% (H29) →87% (H30) →90% (R1) となり、90%近い高い評価をいただいております。また「よくあてはまる(A)」については、3年間で向上してきていることを大変ありがたく思ひます。ただ、「まったくあてはまらない」と7%(3名ほど)の方が思われていることには、今後、よく保護者の皆様の思いや願いを聴かせていただきたいと思ひます。また、学校からのお願ひは丁寧に説明させていただき、いただいたご意見は学校運営に反映させていきたいと思ひます。

No.11 『学校は、保護者や地域の人々が授業を参観する機会を充分設けている』

ここ3年間で、肯定的評価(A+B)が98% (H29) →100% (H30) →100% (R1) と大変高い評価をいただいております。10月の土曜学校公開、2月の学校公開と合わせて2回の学校公開を行い、授業参観と通常授業を公開とし、地域の方にも開きました。また、学校行事やゲスト授業・児童会行事等も公開して、保護者の方のみならず地域の方も応援・参観くださいました。今後も、現在の公開を維持していきたいと思ひます。

No.12 『吉小緊急メールは、役に立っている。』

ここ3年間で、肯定的評価(A+B)が95% (H29) →97% (H30) →93% (R1) と高い評価をいただいております。ただ、「あまりあてはまらない」と5%(4名ほど)の方が思われていることには、どのような点でそう思われるのか、聞かせていただきながら今後にかしたいと思ひます。

吉小メールは、緊急メールと連絡メールの、大きく2種類の連絡をしております。緊急メールでは、天候の急変や緊急下校等の緊急情報を、連絡メールでは、連絡情報をお知らせしてきました。今後も、迅速に、かつ分かりやすく確実にお伝えできるよう努めていきたいと思ひます。合わせて関係諸機関との連携や危機意識の向上・緊急対応体制、一斉下校の積み重ね等、安全面の充実を図ってきたいと思ひます。

No.13 『地域の方や学生サポーターの協力を得ながら学校教育を進めていることに共感できる』

ここ3年間で、肯定的評価(A+B)が94% (H29) →98% (H30) →98% (R1) と大変高い評価をいただいております。

す。地域の方・サポーターの方には、登下校見守りや授業支援など、様々な場面でご支援いただけてきました。ただ吉小サポーターとしての登録は、年々減少してきており、これまで活動してくださっていた方々がご高齢化されて引退されてきていることと、学生サポーター登録が0名であることなどから、サポーター制度の在り方について検討していく必要があります。保護者の方が吉小サポーターとして活動くださることも含め、保護者・地域の皆様が、子どもたちの活動に参加いただき、教育活動を支援していただけるよう考えていきたいと思えます。

(2)学習に関すること

5	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	H29	42	52	6
		H30	44	46	10
		R1	40	51	4
10	通知表や個人懇談で、学習や学校生活の様子がわかる。	H29	56	42	2
		H30	55	41	3
		R1	54	44	

No.5『子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。』

ここ3年間で、肯定的評価(A+B)が94% (H29) →90% (H30) →91% (R1) と高い評価をいただいています。

ただ4%(2名ほど)の方が「あまりあてはまらない」と思われていることも受け止め、今後も授業研究を重ねて、楽しくてわかりやすい授業づくりに努めていきたいと思えます。本年度は教職員全員が授業研究やミニ研修を実施し、学ぶ楽しさを大切にしています。

No.10『通知表や個人懇談で、学習や学校生活の様子がわかる。』

ここ3年間で、肯定的評価(A+B)が98% (H29) →96% (H30) →98% (R1) と大変高い評価をいただいています。

通知表をパソコンによる入力・出力表記・ファイル管理形式に変更させていただきましたが、概ねご理解いただいていることかと思えます。来年度、令和2年度(2020年度)には学習指導要領が改定され、評価規準も変わります。新学習指導要領に応じた評価を豊能町全体で考え、新しい通知表を来年度採用することになります。通知表だけにとどまらず、懇談会などで、学習や学校生活の様子がわかるように努めたいと考えます。

(3)学校生活について

A よくあてはまる	B ややあてはまる	C あまりあてはまらない	D まったくあてはまらない
-----------	-----------	--------------	---------------

3	学校は雰囲気がよく、子どもたちは生き生きしている。	H29	48	48	3
		H30	63	34	3
		R1	61	33	4
4	子どもは、学校や学級は楽しいと言っている。	H29	53	42	5
		H30	65	32	2
		R1	53	37	9

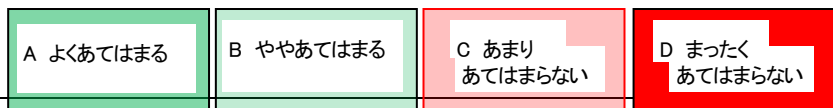
6	子どもは、学校に友だちがいると言っている。	H29	71	27	2
		H30	75	22	3
		R1	65	30	4

ここ3年間で、No.3『学校は雰囲気がよく、子どもたちは生き生きしている。』肯定的評価(A+B)が、96% (H29) → 97% (H30) →94% (R1)、No.4『子どもは、学校や学級は楽しいと言っている。』肯定的評価(A+B)が、95% (H29) → 97% (H30) →90% (R1)、No.6『子どもは、学校に友だちがいると言っている。』肯定的評価(A+B)が、98% (H29) →97% (H30) →95 (R1) と高い評価をいただいています。

子ども達が、楽しく学校生活を過ごせること、学校の雰囲気がよく子ども達が生き生きとしていることは、教育活動の最大の目標といえます。肯定的な評価が高いものの、「子どもは学校が楽しいと言っている」についての「あまりあてはまらない」と9%(7名ほど)の方が思われていることを真摯に受け止め、今後とも児童の思いを十分にくみ取り、子どもにとって楽しい学校とは何かを求めていきたいと思ひます。

学校は学ぶところであり、頭づくり・体づくり・仲間づくりの調和のとれた教育を推進していきます。近年、特に仲間づくりについては取り組む必要があります。何となく仲のよいに留まらず、お互いを認め合ったり尊重し合ったり、また違う個性を受け止められるような仲間づくりを深めていきたいと考えます。人権教育を柱にすえて、今後も教育活動を進めていきたいと思ひます。また、楽しく学ぶ授業は「学校が楽しい」ことの根本です。教室での学習は勿論のこと、体験的な学習等を通して児童自らが主体的かつ楽しく学ぶ吉小ならではの授業づくりに取り組み、「楽しくわかる授業」に努めていきたいと思ひます。学び合い、認め合い、人間的に高め合う仲間づくり(集団づくり)をすすめていきたいと考えます。

(4) 教育環境に関すること



7	学校は、いじめや暴力・体罰のない学校づくりに取り組んでいる。	H29	37	53	8	2
		H30	46	44	10	
		R1	54	37	4	

8	学校は、子どもの生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	H29	43	50	5	2
		H30	52	45	3	
		R1	68	25	2	

9	子どものことについて、気軽に先生に相談できる。	H29	52	42	6	
		H30	58	34	8	
		R1	53	47		

No.7『学校は、いじめや暴力・体罰のない学校づくりに取り組んでいる。』

ここ3年間で、肯定的評価(A+B)が90% (H29) →90% (H30) →91% (R1) と高い評価をいただいています。学校での取り組みを評価いただいていることに感謝しつつも、人間の集団ではいじめなどが起きうと思ひ、子どもたちを注意深くみていきたいと思ひます。今後とも、一人ひとりの思いを聞き、不安のないように対応していきたいと考えます。学校全体ではいじめの未然防止の取組みを進め、毎学期「ここにアンケート」を見

童に実施し、いじめ等の実態把握に努め、個別指導・ケース会議を開くなど個々の子どもの問題に迅速に対応できるように努めていきたいと思ひます。

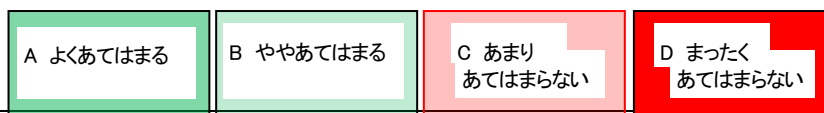
No.8『学校は、子どもの生命を大切にすゝ心や社会のルールを守る態度を育てようとしてゐる。』

ここ3年間で、肯定的評価(A+B)が93% (H29) →97% (H30) →93% (R1) と高い評価をいただひてゐます。特に「よくあてはまる」が3年間で向上してゐることで、評価が上がりてゐることを感じます。

本校は、少人数で一人ひとりの気持ちを尊重され自由度が高い面があゝりますが、その反面、学習・学級集団規律(けじめをつけるなど)の面でゆるいと感じる部分もあゝります。規律的に守らせるのではなく、学習規律(人の話を聞く、挨拶をする、ろう下を走らない、授業用具を忘れないなど)については、その意義を子どもたちに丁寧に説明しながら、子どもたちに向き合ひ、その定着に努めてゐたいと考えてゐます。

No.9『子どものことについて、気軽に先生に相談できる。』

ここ3年間で、肯定的評価(A+B)が94% (H29) →92% (H30) →100% (R1) と大変高い評価をいただひてゐます。本校は、全教職員が全児童のことがわかる小集団のよゐ面があゝり、誰でも児童は相談しやゝい面があるかと思ひます。今後も児童の思ひに耳を傾け、よく聞き、児童に寄り添うこと、児童の本音や願ひを理解することに、全教職員は真摯に向き合うよう努めてゐます。またSSW(スクールソーシャルワーカー)やSC(スクールカウンセラー)等の制度もあゝりますので、必要に応じてご相談くだされば教育相談の機会をもたせていただきます。



(5) 家庭に関すること

Item	H29	H30	R1
14 家族で社会的なルールを教える。	74 (A), 26 (B)	65 (A), 35 (B)	58 (A), 35 (B), 4 (C)
15 学校のことについて、子どもと話す時間を持っている。	50 (A), 44 (B), 6 (C)	48 (A), 48 (B), 5 (C)	56 (A), 35 (B), 5 (C)
16 家族は、毎日あいさつを交わしてゐる。	87 (A), 11 (B), 2 (C)	83 (A), 17 (B)	75 (A), 18 (B), 4 (C)
17 毎日、朝ご飯を用意してゐる。	91 (A), 6 (B), 2 (C)	92 (A), 6 (B), 2 (C)	86 (A), 9 (B), 2 (C)
18 子どもが忘れ物をしないように意識してゐる。	37 (A), 48 (B), 13 (C), 2 (D)	49 (A), 43 (B), 6 (C), 2 (D)	44 (A), 39 (B), 11 (C), 2 (D)

19 学校・学級通信、学校ホームページ、連絡文書等はきちんと読んでいる。	H29	45	44	11
	H30	46	48	5
	R1	39	47	11

家庭に関わるほとんどの項目で、肯定的評価(A+B)が(H29~R1) 90%と、ご家庭の教育力の高さと学校教育へのご支援の高さがうかがえます。

№.19『学校・学級通信、学校ホームページ、連絡文書等はきちんと読んでいる』と『子どもが忘れ物をしないように意識している』の質問項目で、11% (6名ほど) が「あまりあてはまらない」と答えておられます。「きちんと」の文章に、正直にお答えくださったことかと思いますが、学校からの案内はよく目を通してくださいますようお願いいたします。また、お声がけをいつもしてくださっているとは思いますが、子どもたちの忘れ物については課題を感じる場合もあります。今後も、何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

ご家庭では、「子どもと話す時間をもっている」「あいさつを交わしている」「朝ご飯を用意している」など、基本的な生活習慣がつくように努めておられ、ご家庭での子どもとのかかわり方がしっかりできていることがよくわかる結果といえます。ご家庭での教育力の高さは、本校のありがたい強みと考え、今後も保護者の方のご協力のもと教育活動をすすめていきたいと思えます。

4 おわりに

今年度の結果をまとめますと、学校に対する理解が増していることに感謝申し上げると共に、学校としての取り組みが、地域・保護者の皆様方に一定認められていると感じます。このような保護者の方だからこそ、安定的に思い切って学校運営をすすめることができ、教職員と保護者の信頼関係も構築されていると感じます。

今後も教職員と気軽に何でも相談ください。今の信頼関係を続けていくことに努めてまいりたいと思えます。

少人数化が進む中、固定的な学級集団の難しさが随所で感じられるようになってきています。これは学級人数が多ければよいということではなく、少人数ゆえの良さやその中でできることに努めていかななくてはならないと考えます。本年度は、学年団制を取り入れ、できるだけ2学年合同での授業や生活指導に努めてまいりました。学年団の複数教職員が、学級の子どもたちをみるようにして、子どもたちも複数の教職員に相談できる体制をとってきました。今後も、この取り組みをすすめると共に、異年齢・縦割り集団での活動もすすめて、できるだけ固定的な同年齢集団だけの活動になつたりせず、違う価値観や多様性にふれたり認め合う教育活動に努めたいと考えます。

また、少人数ゆえ児童に対する教職員の数も多く、手を伸ばせば教職員がそばに居るという状況は、安心できる良い面がある反面、個別対応に頼ったり甘えが出てしまっている現状も見られます。自分で挑戦する、わからないこと、予測のたたないこと、予期せぬことへの臨機応変な対応など、児童自身が問題・課題解決する教育的活動も今後特に必要と思われれます。敢えて混乱させたり困らせたりということにならないようにしつつも、児童の自主的・自律的活動の支援をしていきたいと思えます。

保護者・地域の皆様には、児童安全見守りや授業支援などで、多くの学校支援をいただき、学校と地域・保護者の皆様が一体となった取り組みを進めていることに一定の評価をいただきました。今後も、学校・家庭・地域が協力して子どもたちを見守り、育むことにご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

診断項目へのアンケート、また、たくさんの貴重なご意見をいただきありがとうございました。